

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 日本精化株式会社 高砂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

1. 当社に係る環境関連法令を正しく理解・遵守し、当社内外の環境に著しい影響を及ぼさない生産活動を行う。
2. 環境に負荷となる化学物質の使用を低減し、持続可能に配慮した原料を使用することにより環境にやさしい製品を提供する。
3. 具体的な対象、目標、期間を定め、計画的に省エネルギー活動、省資源活動、および産業廃棄物発生量の削減活動を行う。
4. 悪臭（排水臭、原料臭、生産活動に伴う不快臭）の発生抑制および拡散低減を行い、地域社会と共生する。
5. 目標・計画等の公表の方法は日本精化株式会社ホームページのサステナビリティに掲示。
<http://www.nipponseika.co.jp/>

1-2 環境保全活動に関する組織体制

※公害防止組織に準ずる（添付1のとおり）

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
大気汚染防止	ボイラーの定期整備と排ガスの定期測定を行い適正な維持管理に努めた。	ボイラーの適正な維持管理の継続。
騒音、振動防止	定期的な騒音測定と環境保全の維持向上に努めた。	騒音管理の維持管理。
悪臭防止	定期的な悪臭測定と毎日の臭気パトロールの実行により臭気管理の維持向上に努めた。	臭気管理の維持管理。
産業廃棄物低減	委託産業廃棄物の適正化・再資源化・有価物化の推進と産業廃棄物発生量の削減に努めた。	産業廃棄物の発生量削減と再資源化の推進。
緑化対策	従業員による緑地整備と工場周辺の清掃を実施した。	緑地の定期整備の実施。
省エネ関係	① スチームトラップ管理強化による蒸気使用量削減。 ② 効率機器への転換推進。 ③ 工場内の蛍光灯をLEDに交換。 ④ 高効率トランスの導入。 ⑤ 省エネ設備の導入。 ⑥ 省エネパトロールの実施継続。	① スチームトラップ管理強化による蒸気使用量削減継続。 ② 効率機器への転換推進。 ③ 工場内の蛍光灯をLEDに交換。 ④ 高効率トランスの導入。 ⑤ 省エネ設備の導入。 ⑥ 省エネパトロールの実施継続

添付1

令和5年 月 日

公害防止組織系統図

